

# STYLING

## MONO

鉛筆と同じ六角形の軸に彫金加工を施した筆記具がカランダッシュの特徴的な造形。シンボルマークともいえるそのフォルムは現代に続く同社の製品にも脈々と受け継がれている。持ちやすいホールド感に優れた同社の筆記具は、他とは一線を画した存在だ。



スイスといえば精巧な機械式腕時計の職人的なイメージだが、実は彼の国には時計以外にも優秀な職人が多分野にわたって活躍している。歴史ある刃物や究極ともいえるオーディオ製品、そして芸術的な装飾が施された筆記具ブランド。『カランダッシュ』はそうしたスイスの精密機械産業の伝統を脈々と受け継ぐクラフトマンシップで知られた筆記具の世界的な名門ブランドなのである。

## VOL.18 CARAN d'ACHE SINCE 1915~

●特集【カランダッシュ】

Photo / Tomoaki Tsuruda (WPP)  
CARAN d'ACHE JAPAN  
Text / Teruhiko Doi (WPP)



カラダッシュの筆記具の素晴らしさは  
その職人性を感じるホールド性の良さと  
インダストリアル・デザインとしての評価も高い  
品格のある流麗なフォルムだろう。  
円筒の軸が多い万年筆を始めとする高級文房具に  
角柱のデザインを知らしめたその功績は大きい。



# STYLING

## MONO

日本ではあまり知られていないが、カラダッシュは鉛筆のブランドとして長い歴史をスタートさせている。ヨーロッパでは同社の鉛筆は知られた存在である。いまでは工芸品とも呼ぶべき高級万年筆が良く知られているが、ボールペンやメカニカルペンのコレクションに万年筆が加わったのは1970年のこと。1974年にはライターもコレクションとして発表された。



フランスとの国境に接するジュネーブの地に1915年、エクリドール鉛筆製造所という鉛筆会社設立された。そこを買収した創業者アーノルド・シュバイツァーによって1924年に創立された『カラダッシュ』社。ちょうどパリ・オリンピックが開催された年であり、ヨーロッパが第一次世界大戦後の好景気に沸いていた時代だった。その社名はロシア語で「鉛筆」を意味し、ロシア系フランス人の風刺画家エマニュエル・ポワレの雅号に由来するものだという。創業当初から洗練されたセンスを発揮していた同社の筆記具だが、スイス職人の真面目な気質と、地理的な文化条件に恵まれていたことで、芸術性の高いクラフトマンシップが製品の基本的な考え方になったようだ。設立から5年後の1929年には、現在のノック式(チャック給芯式)シャーペンシルの原型である自動給芯機構を持つ「フィックスペンシル」を開発した。同社によって特許取得されたこのペンは、世界初の完全金属性メカニカルペンシルだった。ボディデザインは鉛筆と同じ六角形。六つの平面には手作業による彫金加工が施されており、やがて「エクリドール」として発表された。創業当初の社名に由来するこの六角形のペンは現在も定番モデルとして続いている。人間のコミュニケーション手段として最も基本的な文字を伝える道具としての筆記具に、洗練されたセンスを与え続けるブランド、カラダッシュ。製品にはゴールドやシルバーを始め、ロジウムやプラチナなどの希少金属、中国漆やカーボン繊維といった特殊素材が採用されている。筆記具に粋と品格を追求し続けている名門中の名門だ。



# STYLING

MONO



「RNX.316 PVDブラック」万年筆: スチール316  
ペン先PVDコート (F/M/B)両用式。価格6万8250円。  
「RNX.316 PVDブラック」ボールペン: 価格4万7250円  
ステンレススチール316LボディにPVDブラックコーティング  
を施したタイプ。特徴的なストライプが目を引き。



1974年、ジュネーブ郊外に移転した本社工場。  
同工場では万年筆、ボールペン、ローラーボールペン、  
ペンシルなどの筆記具から、ライターやアクセサリ、  
画材製品まで生産されている。21世紀の企業意識を  
きちんと踏まえて、排水浄化処理など、徹底した  
環境対策を行っている工場である。



「RNX.316スチール」万年筆: スチール316ペン先PVDコート  
(F/M/B)両用式。価格4万7250円。  
「RNX.316スチール」ボールペン: 価格2万6250円  
磨き上げられたボディに繊細な彫刻の仕上げが  
目を引く逸品。無駄を省いたシャープなデザイン。



腕時計に限らず、スイスの職人は伝統的に  
妥協のない厳格なモノ作りの姿勢なのだという。  
文化的な大国に囲まれた小国だからこそ、  
勤勉な国民性が国の財産として育ったのである。  
カラダッシュの隙のないモノ作りと完成度を見  
ると、スイスの職人気質が見えてくるようだ。



RNX.316 PVDブラック・モデル。精悍な印象の  
デザインで、PVDコートによって耐摩耗性、  
耐熱性、耐食性がより強化され、未永く使える  
耐久性の高いモデル。従来の高級カラダッシュ  
のイメージであった宝飾的なデザインから一変、  
現代的なインダストリアル・デザインとなった。

2011年6月に発表された「RNX.316」ニューコレクション。  
丸と六角形の2つのシェイプが融合した斬新なフォルムで  
ボディに使用された素材は酸化や腐食に強く、スイスの  
高級腕時計分野でも良く知られた評価の高い高強度素材、  
ステンレススチール316Lを初めて採用した。カラーは  
ブラックコーティングとスチールの2タイプがある。

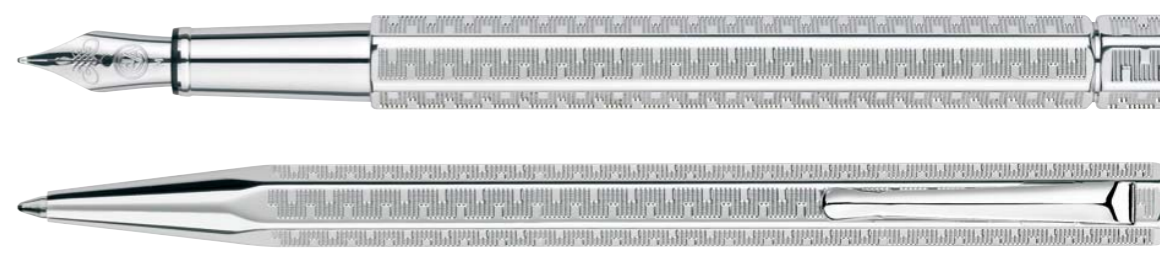
# SHIMIZU

## MONO

製品についての問い合わせは  
◎カラン ダッシュ ジャパン  
☎03-3568-3777  
carandache.com



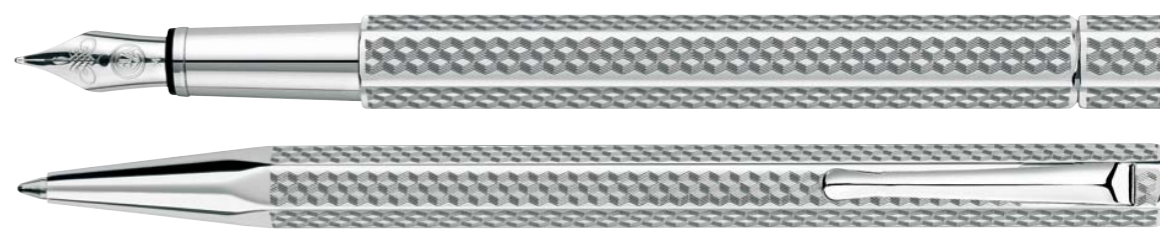
右/創業者アーノルド・シュバイツァー  
左/1924年当時のジュネーブの同社工場。



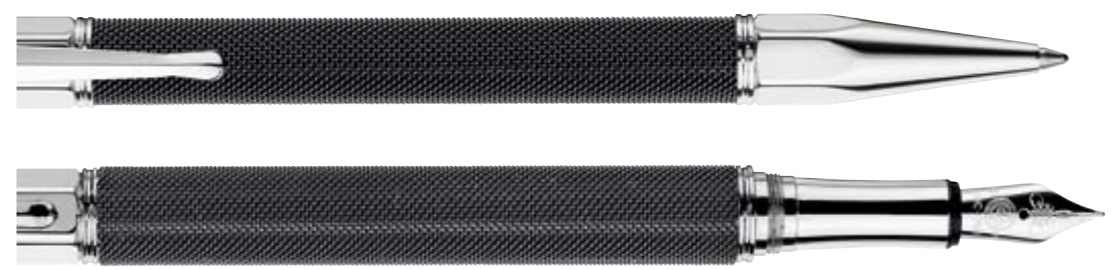
上/エクリドールコレクション タイプ55万年筆:価格4万950円(スチールペン先、両用式)。下/エクリドールコレクション タイプ55ボールペン:価格2万1000円。このコレクションは'67年式マスタングのエアークラッシュパネルをイメージして誕生したモデル。自動車産業が世界的に躍進し、斬新なデザインの車が各社から発表された60年代のイメージへのオマージュとなった。従来のエクリドールに比べて彫刻が深いのが特徴である。



上/レマンコレクション バイカラー ターコイズブルー万年筆:価格7万8750円(18金ペン先ロジウムコート、両用式)。下/レマンコレクション バイカラー ターコイズブルー ボールペン:価格4万7250円。画材の分野でも広く知られた同社の色彩表現力を使い、レマン湖のほとりに広がる色鮮やかな自然をボディに表現したコレクション。新たに爽やかな色彩のターコイズブルーが新色として加わった。



上/エクリドールコレクション キューブリック万年筆:価格3万6750円(スチールペン先、両用式)。下/エクリドールコレクション キューブリック ボールペン:価格1万8900円。6角ボディのシンプルなデザインながら、筆記具の世界で革新的なフォルムを確立したカランダッシュのベストセラーモデルに、新たに加わったのがこの「キューブリック」。見る角度や光の反射で浮き出してくる独自の柄の彫刻を楽しみたい逸品である。



上/バリアスコレクション アイバンホー ブラック ボールペン:価格6万3000円。下/バリアスコレクション アイバンホー ブラック万年筆:価格10万5000円。(18金ペン先ロジウムコート、両用式)。カランダッシュに在籍する職人の技術力を駆使したアイコン・アイテムに「ブラック」が加わった。イメージは中世の騎士の名誉と成功を示す鎧。ステンレススチールが一本一本編み込まれた芸術的仕上がり。